

令和2年5月1日  
(令和2年5月14日一部修正)  
(令和2年5月15日一部修正)  
(令和2年6月1日一部修正)  
(令和2年11月12日一部修正)  
(令和3年8月17日一部修正)

## 豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

### (第1弾：令和2年度終了)

本市独自の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（第1弾）について、8項目を定め実施。

第1弾として総額 251,832 千円規模の新型コロナウイルス感染症経済対策を行った。

## 【市独自対策】

### 1.子ども対策

#### ① 子育て応援一時給付金事業

国が行う「子育て世帯（0～15歳）への臨時給付金1万円/1人」に加えて1万円を上乗せして支給し、子育て世帯の生活の安定を図った。

#### ② ひとり親世帯子育て応援給付金事業

ひとり親世帯（児童扶養手当受給者0～18歳）の児童約1,600人に対して1万円/人を支給し生活の安定を図った。

#### ③ （仮称）認可外保育施設応援事業

認可外保育園が登園自粛を行った利用者の保育料を減免した場合、当該減免相当額を助成した。

### 2.経済対策

#### ① 豊見城市中小企業者支援給付金

新型コロナウイルスの影響により売上が減少し、金融機関と融資の契約をした事業所に対し、融資決定額の1%（上限100千円）を給付した。

## ② 水道基本料金減免

全市民・事業所を対象に上水道基本料金の5割減免を行った。

## 3.健康対策

### ① 医療従事者等マスク配布事業

医療機関に対して、緊急的に必要となる医療従事者用マスクを1万枚配布した。

※豊見城中央病院5千枚、市内各病院5千枚を配布済み

※市へ寄贈のあったマスク等についても、医療機関や関係団体等へ配布済み

## 4.雇用対策

### ① 新型コロナウイルス感染症緊急雇用対策事業

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた方を対象として緊急的に市役所において会計年度任用職員を雇用した。

## 5.相談体制対策

### ① 新型コロナウイルス総合相談体制強化事業

市商工会の緊急相談窓口設置に係る費用に対して支援した。

新型コロナウイルス感染症に関する総合相談（貧困及びDV対策等）窓口を専門職を配置した。

## 【市税等減免及び徴収猶予】

① 上下水道料金の徴収猶予を行った。

② 地方税（住民税、固定資産税、法人市民税、その他）における徴収猶予を行った

③ 国民健康保険税、国民年金保険料等については、国・県の動向を注視しながら、速やかに対応を行った。

④ 市営住宅の家賃減免及び徴収猶予を行った。

⑤ その他、市税等において減免等が可能であれば国・県の動向を注視しながら速やかに対応を行った。

## 【その他】

既決予算の見直しについても積極的に検討を行い、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策へ予算の組み換えを行った。